

4月21日：売り圧力が高まる中で弱含む展開

引けにかけて大型株を中心に売り圧力が高まったことで、ベトナム株は下落して取引を終えた。

ホーチミン取引所のVN指数は0.6%安の1,042.91ポイントで取引を終えた。

128銘柄の上昇に対して247銘柄が下落した。

出来高は5.53億株、売買代金は9.7兆ドンだった。

外国人投資家はホーチミン市場では買い越した。市場に資金が流入してくるまで調整が続くだろうとBIDV証券は予想した。

外国人の買いが集中したのは、サコムバンク（STB）、ホアファットグループ（HPG）、サイゴンハノイ銀行（SHB）などだった。

大型株で構成されるVN30指数は0.71%安の1,046.18ポイントで取引を終えた。5銘柄のみが上昇し23銘柄は下落した。

主な下落銘柄はノバランド（NVL）、ビナミルク（VNM）、ビンググループ（VIC）、ベトジェット（VJC）などだった。

多くの銀行株が下落し、相場を押し下げた。

VPバンク（VPB）とTPバンク（TPB）のみが上昇した銀行だった。

セクター別では25セクターの内の21セクターが下落した。

上昇したのは卸売りと証券だった。

ハノイ取引所のHNX指数は0.15%高の206.92ポイントで取引を終えた。

出来高は9,300万株、売買代金は1.2兆ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。